

甲南高校は鹿児島県で初めて

スーパーグローバルハイスクールに指定されました（平成27年～31年度）

1 スーパーグローバルハイスクールは、平成26年度から始まった制度で、グローバル・リーダー育成に資する教育課程等に関する研究開発を行う指定を受けた高等学校等のことを言います。平成26年度に56校、27年度に56校、計112校が指定を受けています。



2 生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図ることを目的としています。

3 スーパーグローバルハイスクールの高等学校等は、次のようなグローバル・リーダー育成に資する教育を求められています。

- ① 目指すべきグローバル人物像を設定する。
- ② グローバルな社会課題、ビジネス課題をテーマに横断的・総合的な学習、探究的な学習を行う。
- ③ 国際化を進める国内外の大学を中心に、企業、国際機関等と連携を図る。
- ④ 課題研究のテーマに関する国内外のフィールドワークを実施し、高校生自身の目で見聞を広げ、挑戦する。

★ スーパーグローバルハイスクールの教育活動で鍛えられた力が、思考力、判断力、表現力が求められる今後の大学入試で一層役立つことが予想されます。



学び台湾 1 期生壮行会

甲南高校はどんな取り組みをするのですか？

① どんなグローバル人物像を目指していますか？

甲南高校では取組の目標を「地球規模でものを考え行動する21世紀薩摩スチューデントの育成」としました。薩摩藩英国留学生のように、積極的に行動し社会の発展に寄与するグローバル・リーダーの育成を目指します。

② どのようなグローバルな社会課題に取り組む探究的な学習を行いますか？

○ 課題研究（1～3年次 総合的な学習の時間（W-K I）の時間）で取り組みます。）

- ・ 本県にとって重要な問題である「人口問題に起因する諸問題の解決」をテーマに課題研究に取り組みます。
- ・ 地域課題、国内外事例研究にとどまらず、解決策の提案まで取り組みます。
- ※ 調べ、まとめ、提案する経験を通して、思考力・判断力・表現力を育成します。

○ 学校設定科目「Advanced English」

- ・ 2年～3年次選択（「学びにUK」プログラム希望者）
- ・ 課題研究で取り組む内容を英語で表現できる力を養います。

③ どのような機関と連携しますか？

課題研究について専門的な指導をしていただく主な連携先は次のとおりです。

鹿児島大学、東京大学、広島大学、和歌山大学、ケンブリッジ大学、屏東大学（台湾）
鹿児島経済研究所、南日本新聞社など

④ どのような国内外での研修を行いますか？

○ 甲南高校同窓会による生徒海外派遣事業（めざせ!! 21世紀薩摩スチューデント事業）

- ・ 1年生9月台湾へ（「学び台湾」プログラム）2年生3月イギリスへ（「学びにUK」プログラム）
- ・ 課題研究についての研修・意見交換・発表や、見聞を広めることをねらいとします。

※ 同窓会の支援により、関心のある多くの生徒に海外を経験するチャンスがあります。

○ 国内研修

- ・ 課題研究（人口問題）についての研修：広島大、和歌山大など

W-KI Project (Wazze!! Konan Innovation Project)

甲南高校では、これまで「総合的な学習」を「KIプロジェクト」と名付け、自らの興味・関心のあることについての課題研究を行ってきました。今年度からSGHに指定されたことを受け、このKIプロジェクトを、「W-KIプロジェクト」と改称し、時間数を増やすとともに、全員が甲南高校のSGH研究テーマとして「人口問題に起因する諸問題の解決」に取り組むことにしました。「食」「環境」「観光」「ビジネス」の4つのサブテーマのいずれかに所属し、大学の先生方の指導を受けながら、グループ学習から個人研究へ進めていきます。また、研究成果はポスター発表や新聞形式発表、最終的には、これまでと同様に「Masterpiece」として論文形式でまとめ、発表することとしています。

また、今年度は新たな試みとして、専門家による表現力研修も実施しました。



従来の KI の内容も引き継ぎます

甲南塾

小論文

ディベート

職場訪問

進路セミナー

ブラッシュアップセミナー

めざせ !!21 世紀薩摩スチューデント事業 —学び台湾— (1 年生)

【事前研修】

	講座名	時間	講師
7月22日(水)	アジア経済概論	50分	芝田 浩二 (27期) ANAホールディングス執行役員
7月23日(木)	台湾社会概論	50分	山田 怡如 鹿児島県台湾蓬菜会 代表
7月24日(金)	中国語初級①	120分	後田 栄子 iBS 外語学院 講師
7月27日(月)	台湾経済概論	120分	萩原 豪 高崎商科大学商学部 准教授
7月28日(火)	コミュニケーション論	120分	南 徹(20期) iBS 外語学院 院長
7月30日(木)	英語コミュニケーション演習	50分	オックスフォード大学院生他
8月19日(水)	中国語初級②	50分	後田 栄子 iBS 外語学院 講師
8月21日(金)	台湾史	50分	花田 伸一 本校教諭

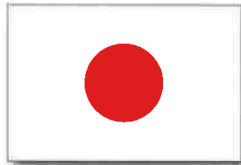


【平成 27 年度の研修日程】

15日(火)	空港集合 鹿児島～台湾 , 台北にて 観光学研修	ホテル
16日(水)	桃園にて工場見学 新竹にて台湾の ICT 産業について研修 台湾高速鉄道を使用して移動 屏東市で交流の準備	ホテル
17日(木)	国立屏東大学人文社会学院 応用日本語学科の生徒と交流 テーマ「少子高齢社会を生きる」	ホーム ステイ
18日(金)	国立屏東高級中学, 国立屏東女子高級中学の生徒と交流 テーマ(同上)	ホーム ステイ
19日(土)	昼までステイ先の家族とステイ 移動後, エコファーム体験, 高校生・大学生とディスカッション	宿舎
20日(日)	台南市へ移動 台南市内研修(孔子廟等) 日本と台湾との関係先での研修(烏山頭, 八田与一記念館等)	ホテル
21日(月)	台南市内研修(安平エリア等) 台湾高速鉄道を使用して台北へ移動	ホテル
22日(火)	台湾～鹿児島 空港解散	



学び台湾 1 期生の現地での様子 (平成 27 年 9 月 15 日～ 22 日)



忠烈祠



孔子廟



エコファーム



屏東大学



学び台湾報告会



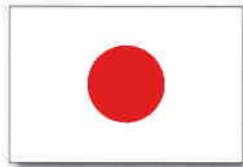
「学び台湾」に参加して

岩元 美月 (和田中 出身)



私は「学び台湾」に向けて頑張ってきた課題研究やプレゼン作りの成果を出せる期待と、初めての海外、学び台湾第一期生としてのプレッシャーを感じつつ出発した。台湾では故宮博物院や新竹サイエンスパークなどを見学して驚き、池上文庫や烏山頭ダムなどに行って台湾と日本のつながりを改めて感じた。屏東大学や高級中学での英語のプレゼンは緊張しながらも工夫して実施できた。台湾の生徒との交流やホームステイ、ファームステイなどもとても充実した時間だった。この貴重な経験は忘れられない一生の思い出で、物事の捉え方や取り組み方を、いい意味で変えることができ視野も広がった。この研修を支えてくれた全ての人に感謝し、今後活かしていきたい。

めざせ !!21 世紀薩摩スチューデント事業 —学びに UK— (2 年生)



Oxford 大学の学生と交流授業



鹿児島大学の先生方による指導



Advanced English I の授業



The United Kingdom

★ケンブリッジ
★オックスフォード ★ロンドン



【平成 27 年度の研修日程】(予定)

日付	スケジュール
3/3 (木)	鹿児島空港～羽田空港～ロンドン 専用バスにてホームステイ先へ移動
3/4 (金)	オリエンテーション, 研修準備
3/5 (土)	【ロンドン市内研修】キングスクロス駅等市内見学。ミュージカル鑑賞 (オプション)
3/6 (日)	【オックスフォード研修1日目】オックスフォード大学生との交流, 課題研究発表等
3/7 (月)	【オックスフォード研修2日目】オックスフォード大学生との交流, 課題研究発表等
3/8 (火)	【ケンブリッジ研修】ケンブリッジの研究室訪問, 意見交換等
3/9 (水)	【Mill Hill School 研修】現地生徒との交流及びプレゼンテーション発表, 講義
3/10 (木)	【ロンドン大学研修】UCLで留学生記念碑見学, 聴講。午後, 大英博物館見学。
3/11 (金)	【ロンドン市内研修】午前, ロンドン市内研修 (国立博物館等)。午後, ロンドンのヒースロー空港出発。
3/12 (土)	羽田空港着, 入国手続き後, 鹿児島へ 鹿児島空港着, 到着ロビーにて解散



「学びにUK」に向けて 東浜 未来 (西陵中 出身)

1年生の終わり頃, 私は単純に「イギリスに行ってみたい!」という気持ちだけでこのプロジェクトに応募しました。実は「学びにUK」ではイギリス研修だけではなく様々な経験ができます! 例えば「W-KI」

の時間に大学の先生方から自分の課題研究に対して様々なアドバイスをしています。また, 夏にはイギリスの Oxford 大学の学生との交流を行い, 豊かな人脈が築けました。とても楽しいです! 私は Oxford 生のホームステイの受入もしたのですが, その仲良くなった Oxford 生とは現在でもメールで近況をやりとりしています。プレゼンの準備などは忙しいことも多いですが, とても充実しています!

もちろん「学びにUK」の当面の目標は, 何といたっても, イギリスに行くことです! そして, 自分の可能性を広げていきたいです。ぜひ甲南で「学びにUK」プロジェクトに挑戦してみてください!